

事例 17

夢とふれあいの農村づくり

～中山間地域総合整備事業「悠YOUおおち南地区」～

いわみ みずほ
【石見町・瑞穂町】



【地区の概要】

事業年度	平成8年度～平成14年度
事業費	3,560,000千円
事業内容	農業生産基盤整備
	用排水路 7.9 km
	農道 2.0 km
	ため池 1ヶ所
	客土 26 ha
	暗渠排水 30 ha
	農村生活環境基盤整備
	農業集落道 7.5 km
	防火水槽 34基
	農村公園 1ヶ所

本地域は典型的な中山間農村地域であり、深刻な過疎化、高齢化に直面しています。こうした中で、漬物加工場との野菜の契約栽培、有機農産物や農産加工品の消費者団体との直販、農業を中心とした体験交流など、農業・農村及び地域の活性化に積極的に取り組んでいます。

本事業では、これらの取り組みをより活性化させるため、生産基盤の整備や内外交流の促進を図る施設の整備などを総合的に行っています。

白ねぎの生産



白ネギ生産の推移

面積：a 出荷量：t

町名	項目	H10	H11	H12
瑞穂町	作付面積	132	392	663
	出荷量	18.8	78.8	93.6
石見町	作付面積	110	303	468
	出荷量	21.4	61.5	55.9

広島菜の生産



広島菜生産の推移

出荷量：t

町名	項目	H10	H11	H12
瑞穂町	出荷量	190.2	166.8	194.2
石見町	出荷量	281.5	328.1	402.1

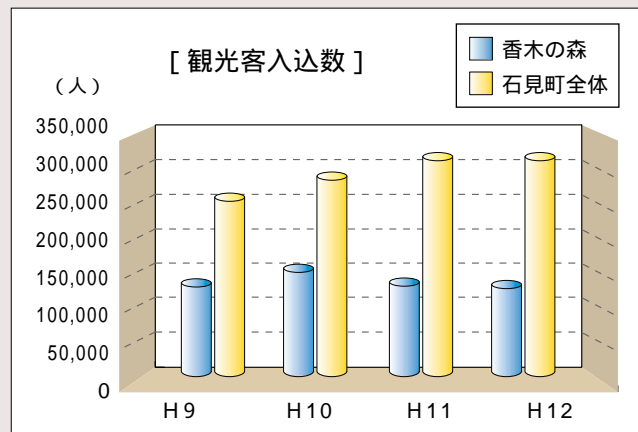
直産市

瑞穂・石見の両町内には、有人・無人の産直市が10ヶ所以上あり、新鮮野菜・漬物など好評を得ており、常連さんも多い。



[雲井の里ふれあい市場]

交流の拡大



石見町の活性化拠点施設「香木の森公園」に隣接する矢上ため池は、親水護岸・遊歩道なども整備され、農業用水の安定供給・維持管理の軽減のみならず、「香木の森公園」、「いこいの村しまね」等との連携により、石見町内における地域内外との交流の一層の拡大が見込まれています。

集落環境の整備（永明寺農業集落道）

営農・通勤・通学の外、緊急車両・福祉車両の進入等交通の利便性が向上しました。生活に対し安心感が生まれ、また、沿線に民家が新築され、定住にも寄与しています。

永明寺集落の民家数の推移

年	H7	H12
戸数	43	47

